

平成 2 7 年度

# 事業報告書



社会福祉法人日高市社会福祉協議会



# 目 次

平成 2 7 年度事業報告の概要	1
------------------	---

平成 2 7 年度事業報告	4
---------------	---

1 社会福祉事業	4
----------	---

- (1) 地域福祉事業（拠点区分）
  - ① 法人運営事業
  - ② 地域福祉推進事業
  - ③ ボランティアセンター活動事業
  - ④ 共同募金配分金事業
  - ⑤ 生活福祉資金貸付事業
  - ⑥ 福祉資金貸付事業
  - ⑦ 福祉サービス利用援助事業
  - ⑧ 障がい者相談支援事業
- (2) ヘルパーステーション（拠点区分）
  - ① 訪問介護等事業
  - ② 障がい福祉サービス事業
- (3) 総合福祉センター管理・経営事業
- (4) こまのさと作業所

2 公益事業	40
--------	----

- (1) 地域包括支援センター（拠点区分）
- (2) 障がい者就労支援センター（拠点区分）
- (3) ファミリーサポートセンター（拠点区分）
- (4) 生活困窮者自立相談支援事業（拠点区分）

## 平成２７年度事業報告の概要

### 地域課題の個別性に着目

平成２７年度は、第２次日高市地域福祉計画・地域福祉活動計画の２年目を迎え、より具体的に地域福祉を推進する１年と位置づけ、各種事業の展開を図りました。

日高市における高齢者人口比率は２７．３％を超え、高齢化が顕著となっています。地域によっては４０％を超えるところも出始めており、区や自治会、学校区といった観点から地域福祉推進を計画的に進めていく必要性が高まっています。

また、高齢者だけではなく、障がい者や生活困窮者の生活支援についても、個別具体的かつ専門的な対応が求められています。このような時代にあっては、問題を多角的に検討し、対応できる力量が求められており、職員個々の資質の向上と、横断的な組織のネットワークの構築が欠かせません。

そこで本会は、平成２７年度事業計画の重点事項として次の項目を掲げ、事業推進を図りました。

### 具体的な住民参加に着手

重点事項１として、「地域福祉活動への住民参加の促進」を掲げました。

このことを具体的に進めるため、（１）として学校区を範囲とした「地区社会福祉協議会（仮称）」に関する協議を位置づけました。

本市においては、今後１０年で高齢化が一層進むことで、地域の基本的なコミュニティの維持が困難となる区・自治会が出てくることが予想されています。本会では、一定のスケール（規模）において実現される地域支え合いの姿があると考え、学校区における地域福祉課題の協議と共有、そして、組織的に解決をめざす仕組みを提案しています。現状では、学校区を単位として福祉課題を検討するような環境が整っていませんので、モデル地区を指定して実践し、その中から出た課題を分析したうえで普及を図ります。そのために、本会の組織内部の推進体制を固めるため「課題対応連携会議」を設置し、検討を始めました。

（２）として、認知症への理解の促進と支援活動への参加を位置づけました。これは、高齢化による諸処の問題のうち、認知症の人とその家族の地域自立生活支援の重要性が高まると考えているからです。

平成２７年度は特に、こま川団地内にオレンジカフェ（認知症カフェ）として「もみじ茶屋」を、地域包括支援センターが中心となり、地域の人の協力を得ながら立ち上げたことが大きな成果となりました。

他にも、認知症や精神障がいのある人への傾聴ボランティア活動を進めるためのスキルアップ講座を開催し、市民がボランティアとして認知症の人に対応できる力量の向上を図るとともに、社協職員も、多職種連携推進会議（飯能・日高地区ワールドカフェ）や認知症サポーター養成講座などに積極的に参加し、この問題への認識を高めることができました。

## **権利擁護の視点と新しいテーマへの挑戦**

高齢化に伴う生活課題の重度化に、社会福祉法人としての本会はどのような対応ができるか、という点については、「市民後見人の養成」や「法人後見」など、成年後見制度に関連したニーズへの対応が求められています。そこで、重点事項2として、総合相談支援体制の確立を掲げ、（1）権利擁護の推進と、そのための（2）ケアマネジメント力の向上の推進を個別の項目としました。

特に、成年後見制度に関連したニーズへの対応は喫緊の課題でもあり、そのために関係者から意見を求める場として検討会議を設置することとしていましたが、この問題には幅広い分野から意見を伺う必要がありますので、ていねいに時間をかけながら今後の対応を進めていきたいと考えています。

また、新しいテーマとして、今年度から障がい者相談支援事業、生活困窮者自立相談支援事業に着手しました。市からの委託事業ではありますが、社協の本来の強みを生かした対応ができるものと考えています。そして、その推進体制を明らかにするため、従来の地域福祉係から各種相談事業を分離、相談支援係を新設し、スタッフの増員を図りました。

## **安心・安全なサービスの提供をめざして**

本会は、地域福祉推進という本来の事業を核としながら、ヘルパーステーションこまの郷による訪問介護事業や、こまのさと作業所による障がい者就労継続支援事業などの福祉サービス、総合福祉センター「高麗の郷」の運営管理などの具体的なサービスの充実を図っています。その根本は、安心・安全であることと考えています。

リスクマネジメントの視点を持ちながら、利用されるかたのニーズにもとづいたサービスの提供を心掛けました。

また、平成27年9月の関東東北豪雨で被災した茨城県常総市へボランティアを派遣し、災害時におけるボランティアの対応についても意識を新たにしました。

職員の入退職等で、社協組織にも大きな動きがありました。総じて、今後の社協に期待される役割が発揮できるよう、体制強化を念頭に置いた組織運営と事業展開の一年でした。

平成 2 7 年度

事業報告

社会福祉事業		
I 地域福祉事業		
1 法人運営事業	担 当	地域福祉・総務係 庶務担当
平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>(1) 組織運営事業</p> <p>法人の事業及び経営に透明性と組織基盤の確立を図ります。</p> <p>①理事会の開催</p>	<p>(1) 組織運営事業</p> <p>会の運営を審議し適正かつ効果的に推進するため、次の会議等を開催しました。</p> <p>①理事会(定数 15 名)の開催</p> <p>○第 1 回理事会（出席理事 11 名、監事 1 名）</p> <p>平成 27 年 5 月 27 日(水) 総合福祉センター</p> <p>議案第 1 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計収支決算の認定について</p> <p>議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会公益事業特別会計収支決算の認定について</p> <p>議案第 3 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会就労支援事業特別会計収支決算の認定について</p> <p>議案第 4 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員の同意について</p> <p>○第 2 回理事会（出席理事 15 名）</p> <p>平成 27 年 6 月 13 日(土) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 社会福祉法人日高市社会福祉協議会会長及び副会長の互選について</p> <p>○第 3 回理事会(出席理事 12 名)</p> <p>平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター</p> <p>議案第 5 号 平成 27 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 1 号）</p> <p>○第 4 回理事会(出席理事 14 名)</p> <p>平成 28 年 2 月 8 日(月) 総合福祉センター</p> <p>議案第 6 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 3 号）</p> <p>議案第 7 号 無料職業紹介事業について</p> <p>議案第 8 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会定款変更について</p> <p>議案第 9 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</p>	

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>②評議員会の開催</p>	<p>○第 5 回理事会（出席理事 12 名）  平成 28 年 3 月 24 日(木) 総合福祉センター  議案第 10 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 2 号）  議案第 11 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 4 号）  議案第 12 号 平成 27 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 5 号）  議案第 13 号 平成 28 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計予算  議案第 14 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員の同意について（追加議案）</p> <p>②評議員会(定数 39 名)の開催</p> <p>○第 1 回評議員会(出席評議員 25 名)  平成 27 年 5 月 27 日(水) 総合福祉センター  議案第 1 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計収支決算の承認について  議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会公益事業特別会計収支決算の承認について  議案第 3 号 平成 26 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会就労支援事業特別会計収支決算の承認について</p> <p>○第 2 回評議員会（出席評議員 25 名）  平成 27 年 6 月 5 日(金) 総合福祉センター  議案第 4 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会理事及び及び監事の選任について</p> <p>○第 3 回評議員会（出席評議員 26 名）  平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター  議案第 5 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第 1 号)</p> <p>○第 4 回評議員会（出席評議員 28 名）  平成 28 年 2 月 8 日(月) 総合福祉センター  議案第 6 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 3 号）  議案第 7 号 無料職業紹介事業について</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
	<p>議案第 8 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会定款変更について</p> <p>議案第 9 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</p> <p>○第 5 回評議員会（出席評議員 24 名）</p> <p>平成 28 年 3 月 24 日(木) 総合福祉センター</p> <p>議案第 10 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 2 号）</p> <p>議案第 11 号 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算第 4 号）</p> <p>議案第 12 号 平成 27 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 5 号）</p> <p>議案第 13 号 平成 28 年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計予算</p> <p>議案第 14 号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会理事の選任について（追加議案）</p>
③監査の実施	<p>③監査の実施</p> <p>○平成 26 年度事業及び決算に関する監査</p> <p>平成 27 年 5 月 20 日(水) 総合福祉センター</p> <p>○平成 27 年度上半期事業及び予算執行状況に関する監査（中間監査）</p> <p>平成 27 年 12 月 16 日(水) 総合福祉センター</p>
④委員会の開催	<p>④委員会の開催</p> <p>○総合企画財政委員会</p> <p>第 1 回 平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター 議題 正副委員長の互選</p> <p>第 2 回 平成 28 年 3 月 10 日(木) 総合福祉センター 議題 平成 28 年度事業計画・予算について</p> <p>○地域生活支援事業委員会</p> <p>第 1 回 平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター 議題 正副委員長の互選</p> <p>第 2 回 平成 27 年 10 月 29 日(木)総合福祉センター 議題 ・平成 27 年度共同募金運動について ・歳末たすけあい助成事業配分審査</p> <p>第 3 回 平成 28 年 3 月 10 日(木) 総合福祉センター 議題 ・平成 27 年度事業実施報告</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>⑤三役会議の開催</p>	<p>・平成 28 年度事業計画（案）について</p> <p>○ボランティアセンター・福祉教育関連事業委員会</p> <p>第 1 回 平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター 議題 正副委員長の互選</p> <p>第 2 回 平成 28 年 3 月 3 日(水) 総合福祉センター 議題 平成 27 年度関連事業実績報告と平成 28 年度事業計画について</p> <p>○福祉情報ネットワーク委員会</p> <p>第 1 回 平成 27 年 7 月 29 日(水) 総合福祉センター 議題 正副委員長の互選</p> <p>第 2 回 平成 28 年 3 月 10 日(木) 総合福祉センター 議題 平成 27 年度企画・広報事業実施報告 平成 28 年度企画・広報事業事業計画</p> <p>⑤三役会議</p> <p>会の重要事項等の審議のため三役（会長・副会長・常務理事）による会議を開催しました。</p> <p>第 1 回 平成 27 年 4 月 24 日(金) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①福祉スポーツ大会の開催について</p> <p>報告事項 ①平成 27 年度事業計画表について ②職員採用(保健師及びこまのさと作業所職員)について ③寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 2 回 平成 27 年 5 月 21 日(木) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①平成 27 年度第 1 回理事会・評議員会提出議案について(社会福祉協議会) ②平成 27 年度第 1 回理事会・評議員会提出議案について(共同募金会日高市支会) ③平成 27 年度職員採用実施要領(案)について</p> <p>報告事項 ①第 35 回福祉スポーツ大会プログラムについて ②障がい者相談支援体制の整備について ③職場内新任者研修について ④寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 3 回 平成 27 年 6 月 24 日(水) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①平成 27 年度福祉委員会議について</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
	<p>②10 月以降の啓発事業の予定について</p> <p>報告事項 ①第 35 回福祉スポーツ大会開催報告</p> <p>②日高市社会福祉協議会障がい者相談支援センター運営規程について</p> <p>③寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 4 回 平成 27 年 7 月 23 日(木) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①第 3 回理事会・評議員会提出議案</p> <p>②第 29 回日高市社会福祉大会&amp;第 2 回日高市地域福祉フォーラムについて</p> <p>報告事項 ①平成 27 年度年間目標について</p> <p>②職員採用試験応募状況について</p> <p>③高校生ワークキャンプ事業について</p> <p>④寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 5 回 平成 27 年 8 月 25 日(火) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①第 29 回日高市社会福祉大会開催内容</p> <p>報告事項 ①地域福祉フォーラム兼孤立防止地域フォーラムの開催内容について</p> <p>②平成 27 年度共同募金運動について</p> <p>③平成 27 年度歳末たすけあいについて</p> <p>④平成 27 年度職員採用内定者について</p> <p>⑤寄附の受け入れ状況について</p> <p>⑥高校生ワークキャンプ in 伊豆大島報告</p> <p>第 6 回 平成 27 年 9 月 29 日(火) 総合福祉センター</p> <p>報告事項 ①第 11 回あいあいまつりにについて</p> <p>②第 2 回日高市地域福祉フォーラム・埼玉県孤立防止地域フォーラムについて</p> <p>③第 29 回日高市社会福祉大会について</p> <p>④平成 27 年度赤い羽根共同募金実施計画</p> <p>⑤平成 27 年度災害ボランティア対応訓練実施計画（案）について</p> <p>⑥寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 7 回 平成 27 年 10 月 23 日(金) 総合福祉センター</p> <p>協議事項 ①第 29 回日高市社会福祉大会表彰・顕彰受章者について</p> <p>②金婚夫婦顕彰について</p> <p>報告事項 ①第 29 回日高市社会福祉大会について</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>⑥福祉委員会議の開催</p>	<p>②平成 27 年度全国・埼玉県社会福祉大会表彰について</p> <p>③寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 8 回 平成 27 年 11 月 20 日(金) 総合福祉センター 協議事項 ①第 29 回日高市社会福祉大会について ②職員採用試験について</p> <p>報告事項 ①自動販売機による収益事業実施について ②社会福祉協議会の職員体制について ③寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 9 回 平成 27 年 12 月 17 日(木) 総合福祉センター 協議事項 ①マイナンバー精度への対応について</p> <p>報告事項 ①上半期予算執行状況 ②エコポットミニ門松の販売について ③寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 10 回 平成 28 年 1 月 19 日(火) 総合福祉センター 協議事項 ①第 4 回理事会・評議員会提出議案</p> <p>報告事項 ①平成 27 年度社協会員会費加入実績報告 ②平成 27 年度共同募金実績報告 ③課題対応連携会議 ④寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 11 回 平成 28 年 2 月 24 日(水) 総合福祉センター 協議事項 ①平成 28 年度事業計画・予算(案)について</p> <p>報告事項 ①寄附の受け入れ状況について</p> <p>第 12 回 平成 28 年 3 月 18 日(金) 総合福祉センター 協議事項 ①第 5 回理事会・評議員会提出議案(社会福祉協議会) ②第 5 回理事会・評議員会提出議案(共同募金会日高市支会)</p> <p>報告事項 ①地域福祉活動計画重点事業の進捗状況について ②寄附の受け入れ状況について ③平成 28 年度職員採用について</p> <p>⑥福祉委員会議</p> <p>福祉委員(=区長)との情報交換を図り、円滑な活動推進を目的に会議を開催しました。</p> <p>平成 27 年 6 月 30 日(火) 総合福祉センター</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題															
<p>⑦財源確保の促進</p> <p>ア 区・自治会、事業所等の協力を得て会員を募集します。</p> <p>イ 共同募金運動を実施します。</p> <p>ウ 不要な入れ歯や使われないアクセサリーの回収を行います。</p>	<p>内容 ①社会福祉協議会について</p> <p>社会福祉協議会の組織及び平成 27 年度事業計画について</p> <p>②社協会員会費、共同募金について</p> <p>③福祉のまちづくりについて</p> <p>⑦財源確保の促進</p> <p>ア 社協会員の加入促進</p> <p>会員加入増強期間(7 月~8 月)を中心に、住民への啓発を促進するとともに、福祉委員(区長)及びボランティア団体等の協力を得ながら啓発に努めました。</p> <table><tr><th>区 分 (年額)</th><th>27 年度実績額</th><th>対前年比</th></tr><tr><td>一般会員 (500 円)</td><td>4, 870, 500 円</td><td>△93, 000 円</td></tr><tr><td>賛助会員 (2, 000 円)</td><td>226, 000 円</td><td>76, 000 円</td></tr><tr><td>特別会員 (10, 000 円)</td><td>460, 000 円</td><td>90, 000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5, 556, 500 円</td><td>73, 000 円</td></tr></table> <p>イ 共同募金運動の展開</p> <p>共同募金の主旨に基づき、地域で支え合う活動の財源確保のため共同募金運動を展開しました。</p> <p>ウ 不要な入れ歯や使われないアクセサリーの回収</p> <p>不要となった入れ歯の材料として使用される金属を NPO が換金し、その収益の一部の還元を受けました。</p> <p><b>換金手数料収入=38, 327 円</b></p>	区 分 (年額)	27 年度実績額	対前年比	一般会員 (500 円)	4, 870, 500 円	△93, 000 円	賛助会員 (2, 000 円)	226, 000 円	76, 000 円	特別会員 (10, 000 円)	460, 000 円	90, 000 円	合 計	5, 556, 500 円	73, 000 円
区 分 (年額)	27 年度実績額	対前年比														
一般会員 (500 円)	4, 870, 500 円	△93, 000 円														
賛助会員 (2, 000 円)	226, 000 円	76, 000 円														
特別会員 (10, 000 円)	460, 000 円	90, 000 円														
合 計	5, 556, 500 円	73, 000 円														
<p>⑧研修事業の実施</p> <p>組織力を高め、資質向上のため役職員研修を行います。</p> <p>ア 職員研修（外部機関が実施する研修等を受講）へ参加します。</p> <p>イ 資格取得等を奨励（業務に必要な資格取得について支援）します。</p>	<p>⑧研修事業の実施</p> <p>ア 埼玉県社会福祉協議会などが主催する階層、職種別研修等への参加を促進しました。</p> <p>また、新規採用職員の増加に対応し、本会主催による新任職員研修を実施しました。</p> <p>職場内新任者研修（該当職員 7 名）</p> <table><tr><th>日 程</th><th>内 容</th></tr><tr><td>6 月 9 日 (火)</td><td>日高市の地域概況について</td></tr><tr><td>6 月 12 日 (金)</td><td>社会福祉協議会の使命</td></tr><tr><td>6 月 16 日 (火)</td><td>社協の組織・サービスについて</td></tr><tr><td>6 月 25 日 (木)</td><td>社協の経理規程・会計処理について</td></tr><tr><td>7 月 1 日 (水) ~ 31 日 (金)</td><td>係業務の現状と課題について (5 回)</td></tr></table>	日 程	内 容	6 月 9 日 (火)	日高市の地域概況について	6 月 12 日 (金)	社会福祉協議会の使命	6 月 16 日 (火)	社協の組織・サービスについて	6 月 25 日 (木)	社協の経理規程・会計処理について	7 月 1 日 (水) ~ 31 日 (金)	係業務の現状と課題について (5 回)			
日 程	内 容															
6 月 9 日 (火)	日高市の地域概況について															
6 月 12 日 (金)	社会福祉協議会の使命															
6 月 16 日 (火)	社協の組織・サービスについて															
6 月 25 日 (木)	社協の経理規程・会計処理について															
7 月 1 日 (水) ~ 31 日 (金)	係業務の現状と課題について (5 回)															

平成２７年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>⑨その他</p> <p>日高市手作り凧揚げ大会や福祉事業への後援等を行います。</p>	<p>⑨その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日高市手作り凧揚げ大会への助成 コミュニティの活性化を図るため、市コミュニティ協議会が主催する大会に助成、協賛しました。 (開催日) 平成 28 年 2 月 6 日(土) (会 場) 巾着田グラウンド (表 彰) 日高市社会福祉協議会会長賞受賞者 中学生以下の部 竹田 都乃さん(日高市)</li> <li>・福祉事業等への後援 市の内外で開催された全 17 事業に後援しました。</li> <li>・特定個人情報(マイナンバー)の取扱 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)の施行に伴い、法人としての運用管理体制を整備するため、特定個人情報等の適正な取扱に関する基本方針及び特定個人情報取扱規程を定め、取扱責任者等の選任並びに物理的技術的安全管理措置を図りました。</li> </ul>

2 地域福祉推進事業	担 当	地域福祉・総務係
平成27年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>(1) 地域福祉活動促進事業</p> <p>地域福祉を進める圏域の範囲を学校区として、地域性を重視した取り組みを進めるための検討を行います。</p> <p>①地域支え合い活動モデル事業（新規）</p> <p>地区社会福祉協議会構想を受け、モデル地区を指定して地域における支え合い活動の促進を図ります。</p> <p>②コミュニティソーシャルワーク（CSW）に関する協議検討（新規）</p> <p>地域の組織化を進めるための具体的な相談に対応できる専門職の設置を検討します。</p> <p>(2) 日高市地域支え合い事業</p> <p>地域住民同士の支え合いの具体的な取組のメニューとして地域に提案し、その拡充を図るものです。</p> <p>①地域おたすけ隊運営支援</p> <p>地域おたすけ隊による生活支援サービスの運営支援を行います。</p> <p>ア 運営支援（委託業務）</p>	<p>(1) 地域福祉活動促進事業</p> <p>地域性を重視した取組を進めるための協議、検討を進めました。</p> <p>①地域支え合い活動モデル事業</p> <p>モデル事業を進めるための所内検討の機会として地域福祉活動計画に基づき「課題対応連携会議」を設置し、部署間連携による協議、検討に着手しました。</p> <p>課題対応連携会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 平成28年1月14日(木)</li> <li>・第2回 平成28年2月17日(水)</li> </ul> <p>②コミュニティソーシャルワークに関する協議検討</p> <p>埼玉県社会福祉協議会が主催するコミュニティソーシャルワーク研修等に職員を派遣し、実践報告とともに専門職として求められる技術について研究協議を進めました。</p> <p>CSW 基礎研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時 平成27年7月31日(金)</li> <li>・会 場 さいたま商工会議所</li> <li>・実践報告 小野寺健治(地域福祉・総務係長)</li> </ul> <p>CSW スキルアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時 平成28年1月8・15日(金)</li> <li>・会 場 彩の国すこやかプラザ</li> <li>・研修指導 小野寺健治(地域福祉・総務係長)</li> </ul> <p>(2) 日高市地域支え合い事業</p> <p>援助を必要とする高齢者等を元気な高齢者等が支援することにより、生きがいつくりや介護予防を進めるとともに、地域商品券を発行し、地域の商業振興等を図ることを目的に実施しました。</p> <p>①地域おたすけ隊運営支援</p> <p>住民相互の有償によるサービス提供を図るため、地域おたすけ隊の設置及び運営を地区ボランティア等に委託して実施しました。</p>	

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																					
イ 地域支え合い号の貸与（新規） ウ 移送支援者講習会受講料補助 エ 協力会員研修 オ 新規設置地区への機材支援	<p>【運営委託先】（委託による事業開始年月日）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・こま武蔵台福祉ネット（平成 23 年 1 月 31 日）</li><li>・日高団地自治会（平成 23 年 1 月 31 日）</li><li>・宮前自治会（平成 24 年 7 月 2 日）</li><li>・こま川団地自治会（平成 25 年 10 月 1 日）</li></ul> <p>【活動実績】</p> <table><tr><th>区 分</th><th>平成 27 年度</th><th>対前年比</th></tr><tr><td>利用件数</td><td>2, 4 7 6 件</td><td>1, 0 8 6 件</td></tr><tr><td>利用時間数</td><td>3, 1 6 4 時間</td><td>1, 0 8 9 時間</td></tr><tr><td>※運転付添時間</td><td>1, 4 8 1. 5 時間</td><td>8 3 6. 5 時間</td></tr><tr><td>利用者登録数</td><td>4 3 7 人</td><td>1 0 0 人</td></tr><tr><td>ボランティア数</td><td>1 2 8 人</td><td>5 人</td></tr><tr><td>地域支え合い協力店舗</td><td>1 0 4 店舗</td><td>4 店舗</td></tr></table> <p>【コーディネーター会議】</p> <p>活動推進上の留意点等の確認及び情報共有を目的に実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・第 1 回 平成 27 年 4 月 16 日(木)</li><li>・第 2 回 平成 27 年 7 月 16 日(木)</li><li>・第 3 回 平成 27 年 10 月 15 日(木)</li><li>・第 4 回 平成 28 年 3 月 21 日(木)</li></ul> <p>②地域支え合い協力店・地域商品券事務</p> <p>地域支え合い協力店を拡大し、地域商品券利用の充実を図ります。</p>	区 分	平成 27 年度	対前年比	利用件数	2, 4 7 6 件	1, 0 8 6 件	利用時間数	3, 1 6 4 時間	1, 0 8 9 時間	※運転付添時間	1, 4 8 1. 5 時間	8 3 6. 5 時間	利用者登録数	4 3 7 人	1 0 0 人	ボランティア数	1 2 8 人	5 人	地域支え合い協力店舗	1 0 4 店舗	4 店舗
区 分	平成 27 年度	対前年比																				
利用件数	2, 4 7 6 件	1, 0 8 6 件																				
利用時間数	3, 1 6 4 時間	1, 0 8 9 時間																				
※運転付添時間	1, 4 8 1. 5 時間	8 3 6. 5 時間																				
利用者登録数	4 3 7 人	1 0 0 人																				
ボランティア数	1 2 8 人	5 人																				
地域支え合い協力店舗	1 0 4 店舗	4 店舗																				
(3) 地域のつながり・居場所づくりの促進	<p>②地域支え合い協力店・地域商品券事務</p> <p>地域商品券を発行、管理し、協力店等で利用できるよう拡大を図りました。</p> <table><tr><td>年間換金取扱金額</td><td>2, 723, 200 円</td></tr></table> <p>【付添移送活動の支援】</p> <p>地域おたすけ隊による運転を伴う付添活動を支援するため、委託団体との間で社協所有車輛（支え合い号）の運行管理業務を委任し、活動に使用する車輛を提供することで活動を支援しました。</p> <p>また、活動者に安心して支援に参加していただくため、移送支援者講習会参加者に対し受講料を補助しました。</p> <p>(3) 地域のつながり・居場所づくりの促進</p> <p>①福祉のまちづくり連絡会への補助金の交付</p>	年間換金取扱金額	2, 723, 200 円																			
年間換金取扱金額	2, 723, 200 円																					

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																																																			
<p>動等に助成金を交付し、住民同士の親睦を深め、もって地域支え合いの機運を高める取り組みを進めます。</p> <p>①福祉のまちづくり連絡会設置補助金</p> <p>福祉のまちづくり連絡会設置地区（市内 2 地区）に補助金を交付し、地域福祉の推進を支援します。</p> <p>②福祉のまちづくり活動助成金の交付</p> <p>区や自治会で取り組まれる敬老会やサロン活動等の交流を目的とした行事や活動に助成金を交付し、住民同士のつながりの維持向上を支援します。</p> <p>③地域サロン活動の支援</p> <p>身近な地域で取り組まれる地域サロン活動の取り組みを支援します。</p>	<p>身近な地域における組織的なたすけあい活動を促進するため、福祉のまちづくり連絡会の運営を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・こま武蔵台福祉のまちづくり連絡会</li><li>・宮前福祉のまちづくり連絡会</li></ul> <p>②福祉のまちづくり活動助成金</p> <p>区・自治会を範囲とする地域福祉活動の振興等を目的に助成金を交付しました。</p> <p>【助成実績一覧】</p> <table><tr><th>内 訳</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>助成決定件数</td><td>76 件</td><td>△ 3 件</td></tr><tr><td>助成金交付総額</td><td>1,321,600 円</td><td>△ 75,300 円</td></tr><tr><td>行事参加者総数</td><td>10,398 人</td><td>△ 911 人</td></tr></table> <p>③地域サロン活動の支援</p> <p>身近な地域での居場所づくりを進めるため、サロン活動の運営を支援しました。</p> <p>【登録活動一覧】</p> <table><tr><th>活動名称</th><th>主な対象</th><th>実施の範囲</th></tr><tr><td>ひまわり会</td><td>高齢者</td><td>鹿山上区</td></tr><tr><td>ふれあい会</td><td>高齢者</td><td>日高団地</td></tr><tr><td>おしゃべりサロン</td><td>高齢者</td><td>日高団地</td></tr><tr><td>ふれあいサービスさくら会</td><td>高齢者</td><td>高萩団地</td></tr><tr><td>ひだまりサロン</td><td>高齢者</td><td>高根校区</td></tr><tr><td>ちょこっとランチとまと会</td><td>高齢者</td><td>市内全域</td></tr><tr><td>なごみの会</td><td>高齢者</td><td>市内全域</td></tr><tr><td>手作りサロン</td><td>高齢者</td><td>武蔵台</td></tr><tr><td>ふれあいサロン</td><td>高齢者</td><td>武蔵台</td></tr><tr><td>なかよしサロン</td><td>高齢者</td><td>高萩団地</td></tr><tr><td>ひだか子育てネットワーク</td><td>子育て</td><td>全域</td></tr><tr><td>ニコニコひろば</td><td>子育て</td><td>横手</td></tr></table>	内 訳	平成 27 年度	前年比	助成決定件数	76 件	△ 3 件	助成金交付総額	1,321,600 円	△ 75,300 円	行事参加者総数	10,398 人	△ 911 人	活動名称	主な対象	実施の範囲	ひまわり会	高齢者	鹿山上区	ふれあい会	高齢者	日高団地	おしゃべりサロン	高齢者	日高団地	ふれあいサービスさくら会	高齢者	高萩団地	ひだまりサロン	高齢者	高根校区	ちょこっとランチとまと会	高齢者	市内全域	なごみの会	高齢者	市内全域	手作りサロン	高齢者	武蔵台	ふれあいサロン	高齢者	武蔵台	なかよしサロン	高齢者	高萩団地	ひだか子育てネットワーク	子育て	全域	ニコニコひろば	子育て	横手
内 訳	平成 27 年度	前年比																																																		
助成決定件数	76 件	△ 3 件																																																		
助成金交付総額	1,321,600 円	△ 75,300 円																																																		
行事参加者総数	10,398 人	△ 911 人																																																		
活動名称	主な対象	実施の範囲																																																		
ひまわり会	高齢者	鹿山上区																																																		
ふれあい会	高齢者	日高団地																																																		
おしゃべりサロン	高齢者	日高団地																																																		
ふれあいサービスさくら会	高齢者	高萩団地																																																		
ひだまりサロン	高齢者	高根校区																																																		
ちょこっとランチとまと会	高齢者	市内全域																																																		
なごみの会	高齢者	市内全域																																																		
手作りサロン	高齢者	武蔵台																																																		
ふれあいサロン	高齢者	武蔵台																																																		
なかよしサロン	高齢者	高萩団地																																																		
ひだか子育てネットワーク	子育て	全域																																																		
ニコニコひろば	子育て	横手																																																		

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																		
<p>(4) 市民生活支援事業</p> <p>①福祉用具の貸出</p> <p>緊急かつ一時的に車いすやポータブルトイレ等が必要となった場合に貸し出します。</p> <p>②レクリエーション・視聴覚機材の貸出</p> <p>地域での交流や学習をより効果的なものとするための機材を貸し出します。</p> <p>③成年後見に関するあり方検討会議</p> <p>成年後見による支援が必要となった方への支援について検討し、法人後見等の検討を進めます。</p> <p>④彩の国あんしんセーフティネット事業への協力（新規）</p> <p>埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会（事務局：埼玉県社会福祉協議会）により実施される生活困窮者支援の一環としての取り組みで、制度の狭間にある問題への対応を進めます。また、取り組みに協力するため、社会貢献活動会費を拠出します。</p>	<p>(4) 市民生活支援事業</p> <p>①福祉用具の貸出</p> <p>②レクリエーション・視聴覚機材の貸出</p> <p>社協会員支援として、緊急一時的に福祉用具が必要となった人へ貸出しました。</p> <table><tr><th>内 訳</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>福祉用具の貸出</td><td>56 件</td><td>△ 3 件</td></tr><tr><td>その他視聴覚等機材の貸出</td><td>68 件</td><td>△ 4 件</td></tr></table> <p>福祉車両の貸出</p> <p>緊急一時的に福祉車両（車いすスロープ付き軽自動車）を必要とする人に貸出を行いました。</p> <p>また、コミュニティ活動やボランティア活動の支援のため、所有車両の貸出を行いました。</p> <table><tr><th>内 訳</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>福祉車両の貸出</td><td>44 件</td><td>33 件</td></tr><tr><td>その他車両の貸出</td><td>7 件</td><td>3 件</td></tr></table> <p>③成年後見に関する検討</p> <p>成年後見による支援が必要となったかたに対し、法人としてできる支援を検討するため、先行して実施している近隣社協への聞き取り等を行い、検討を進めました。</p> <p>④彩の国あんしんセーフティネット事業への協力</p> <p>生活困窮者自立相談支援事業の受託と併せ、生活困窮者支援体制の充実を図るため、この取組に参加するため、社会貢献活動会費を拠出しました。</p> <p>⑤火災見舞い</p> <p>該当なし</p>	内 訳	平成 27 年度	前年比	福祉用具の貸出	56 件	△ 3 件	その他視聴覚等機材の貸出	68 件	△ 4 件	内 訳	平成 27 年度	前年比	福祉車両の貸出	44 件	33 件	その他車両の貸出	7 件	3 件
内 訳	平成 27 年度	前年比																	
福祉用具の貸出	56 件	△ 3 件																	
その他視聴覚等機材の貸出	68 件	△ 4 件																	
内 訳	平成 27 年度	前年比																	
福祉車両の貸出	44 件	33 件																	
その他車両の貸出	7 件	3 件																	

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																																																																										
<p>(5) 福祉教育・ボランティア学習支援事業</p> <p>①学校における福祉教育プログラムの支援</p> <p>市内の学校で取り組まれる福祉をテーマとした学習について、プログラムの実施に向けた連絡調整等のほか、職員等を派遣してその取り組みを支援します。</p>	<p>(5) 福祉教育・ボランティア学習支援事業</p> <p>①学校における福祉教育プログラムの支援</p> <p>【福祉教育プログラム支援の実績】 ※表中の人数は延べ人数</p> <table><tr><th>学校名 (学年)</th><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td rowspan="3">高 麗</td><td>協力者数</td><td>1 人</td><td>—</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>4 1 人</td><td>6 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>1 0 0 時間</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">高 根</td><td>協力者数</td><td>1 人</td><td>△ 1 人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>1 4 6 人</td><td>△ 1 7 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>1 4 5 時間</td><td>△ 8 0 時間</td></tr><tr><td rowspan="3">高萩北</td><td>協力者数</td><td>1 1 人</td><td>△ 3 1 7 人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>1 2 4 人</td><td>△ 1 6 0 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>1 0 5 時間</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">武蔵台</td><td>協力者数</td><td>0</td><td>—</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>4 6 人</td><td>△ 2 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>9 5 時間</td><td>5 5 時間</td></tr><tr><td rowspan="3">高麗川</td><td>協力者数</td><td>—</td><td>△ 1 1 人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>—</td><td>△ 1 7 3 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>—</td><td>△ 1 1 0 人</td></tr><tr><td rowspan="3">高 萩</td><td>協力者数</td><td>—</td><td>△ 1 2 人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>—</td><td>△ 1 0 0 人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>—</td><td>△ 9 0 時間</td></tr><tr><td rowspan="3">合 計</td><td>協力者数</td><td>1 3 人</td><td></td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>3 5 7 人</td><td></td></tr><tr><td>時間数</td><td>4 4 5 時間</td><td></td></tr></table>	学校名 (学年)	区分	平成 27 年度	前年比	高 麗	協力者数	1 人	—	参加児童数	4 1 人	6 人	時間数	1 0 0 時間	—	高 根	協力者数	1 人	△ 1 人	参加児童数	1 4 6 人	△ 1 7 人	時間数	1 4 5 時間	△ 8 0 時間	高萩北	協力者数	1 1 人	△ 3 1 7 人	参加児童数	1 2 4 人	△ 1 6 0 人	時間数	1 0 5 時間	—	武蔵台	協力者数	0	—	参加児童数	4 6 人	△ 2 人	時間数	9 5 時間	5 5 時間	高麗川	協力者数	—	△ 1 1 人	参加児童数	—	△ 1 7 3 人	時間数	—	△ 1 1 0 人	高 萩	協力者数	—	△ 1 2 人	参加児童数	—	△ 1 0 0 人	時間数	—	△ 9 0 時間	合 計	協力者数	1 3 人		参加児童数	3 5 7 人		時間数	4 4 5 時間	
学校名 (学年)	区分	平成 27 年度	前年比																																																																								
高 麗	協力者数	1 人	—																																																																								
	参加児童数	4 1 人	6 人																																																																								
	時間数	1 0 0 時間	—																																																																								
高 根	協力者数	1 人	△ 1 人																																																																								
	参加児童数	1 4 6 人	△ 1 7 人																																																																								
	時間数	1 4 5 時間	△ 8 0 時間																																																																								
高萩北	協力者数	1 1 人	△ 3 1 7 人																																																																								
	参加児童数	1 2 4 人	△ 1 6 0 人																																																																								
	時間数	1 0 5 時間	—																																																																								
武蔵台	協力者数	0	—																																																																								
	参加児童数	4 6 人	△ 2 人																																																																								
	時間数	9 5 時間	5 5 時間																																																																								
高麗川	協力者数	—	△ 1 1 人																																																																								
	参加児童数	—	△ 1 7 3 人																																																																								
	時間数	—	△ 1 1 0 人																																																																								
高 萩	協力者数	—	△ 1 2 人																																																																								
	参加児童数	—	△ 1 0 0 人																																																																								
	時間数	—	△ 9 0 時間																																																																								
合 計	協力者数	1 3 人																																																																									
	参加児童数	3 5 7 人																																																																									
	時間数	4 4 5 時間																																																																									
<p>②福祉のこころを育む事業への協力</p> <p>埼玉県社会福祉協議会が提案する「福祉のこころを育む事業」に協力し、学校と地域の社会福祉法人との連携による取り組みの開発を支援します。</p>	<p>②福祉のこころを育む事業への協力</p> <p>社会福祉法改正に伴い、社会福祉法人間の情報交換及び連携の必要性が高まっています。本事業の枠組でなく、社協本来の業務としての取組で進めることとします。</p>																																																																										
<p>③社会福祉援助技術現場実習生の受入・指導</p> <p>今後の社会福祉を担う人材養成を支援します。</p>	<p>③社会福祉援助技術現場実習生の受入・指導</p> <p>【内容及び実績】 受入大学名・学年・人数・期間</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・西武文理大学サービス経営学部 3 年(1 名) 平成 27 年 9 月 1 日～10 月 16 日</li><li>・東京国際大学人間社会学部 3 年(1 名) 平成 27 年 9 月 1 日～10 月 20 日</li></ul>																																																																										

3

ボランティアセンター活動事業

担 当

地域福祉・総務係 地域福祉担当

平成27年度事業計画・概要

(1) ボランティアセンター運営事業

①ボランティアコーディネーター設置

②ボランティア登録・保険加入支援

③ボランティアセンター運営委員会

事業実施結果・成果と課題

(1) ボランティアセンター運営事業

①ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアセンター専任職員としてコーディネーター（臨時職員）を1名配置しました。

また、埼玉県ボランティアコーディネーター連絡会議に監事として参加し、ブロック単位での取組を支援しました。

【埼玉県ボランティアコーディネーター連絡会】

・会議及び研修 年9回

・参加者 鹿山朝香（地域福祉・総務係）

②ボランティア登録・保険加入支援

【ボランティア登録状況】

区 分		平成27年度	前年比
個人	一 般	52人	－
	災 害	17人	△3人
団体	登録数	56団体	1団体
	人 数	1,065人	1人

③ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンター運営委員会設置に向け、みんなの広場企画会議の取組の支援を通じて、協議検討を進めました。

その一環として、総合福祉センター内に市民活動情報コーナーを設置しました。

【市民活動情報コーナー】

・名 称 市民活動情報コーナー「わいわい」

・設置年月日 平成27年11月1日

・開 設 日 毎週火曜日

・開 設 時 間 午後12時～2時

・運営協力依頼 みんなの広場企画会議

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																														
④ボランティア活動支援	④ボランティア活動支援 ボランティアによる個別の生活支援を促進するため、連絡調整等の活動支援を行いました。																														
ア 運転ボランティア活動支援	ア 運転ボランティア 進行性難病の当事者の会と、介護者の会の活動を支援し、所属するかたの社会参加を図るため、運転ボランティアを紹介しました。 【運転ボランティア活動実績】 <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>活動件数</td><td>39 件</td><td>2 件</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>176 人</td><td>43 人</td></tr><tr><td>活動者数</td><td>41 人</td><td>4 人</td></tr><tr><td>移送距離</td><td>1,885 km</td><td>302 km</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	活動件数	39 件	2 件	利用者数	176 人	43 人	活動者数	41 人	4 人	移送距離	1,885 km	302 km															
区分	平成 27 年度	前年比																													
活動件数	39 件	2 件																													
利用者数	176 人	43 人																													
活動者数	41 人	4 人																													
移送距離	1,885 km	302 km																													
イ 傾聴ボランティア活動支援	イ 傾聴ボランティア 傾聴ボランティアグループ「うさぎ」を支援することで、孤立しがちな高齢者、障害者のかたの支援を図りました。 【傾聴ボランティア活動実績】 ・施設訪問傾聴活動の実績 <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>訪問先施設数（実数）</td><td>8 施設</td><td>1 施設</td></tr><tr><td>施設訪問回数</td><td>167 回</td><td>12 回</td></tr><tr><td>施設訪問時間</td><td>356 時間 45 分</td><td>6 時間 50 分</td></tr><tr><td>のべ活動者数</td><td>363 人</td><td>5 人</td></tr></table> ・個人宅傾聴活動の実績 <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>個人宅訪問回数</td><td>31 回</td><td>△11 回</td></tr><tr><td>個人宅訪問時間</td><td>53 時間 50 分</td><td>△26 時間 40 分</td></tr><tr><td>実利用者人数</td><td>9 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td>のべ活動者数</td><td>28 人</td><td>△13 人</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	訪問先施設数（実数）	8 施設	1 施設	施設訪問回数	167 回	12 回	施設訪問時間	356 時間 45 分	6 時間 50 分	のべ活動者数	363 人	5 人	区分	平成 27 年度	前年比	個人宅訪問回数	31 回	△11 回	個人宅訪問時間	53 時間 50 分	△26 時間 40 分	実利用者人数	9 人	3 人	のべ活動者数	28 人	△13 人
区分	平成 27 年度	前年比																													
訪問先施設数（実数）	8 施設	1 施設																													
施設訪問回数	167 回	12 回																													
施設訪問時間	356 時間 45 分	6 時間 50 分																													
のべ活動者数	363 人	5 人																													
区分	平成 27 年度	前年比																													
個人宅訪問回数	31 回	△11 回																													
個人宅訪問時間	53 時間 50 分	△26 時間 40 分																													
実利用者人数	9 人	3 人																													
のべ活動者数	28 人	△13 人																													

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題												
ウ 保育ボランティア活動支援	ウ 保育ボランティア活動支援 子育て中のかたがボランティア活動などの社会活動に積極的に参加する機会を図るため、各種講演会、講座等における集団託児を行うため、保育ボランティアグループ「ひだまりっ子」の設立と活動の支援を行いました。 【集団託児保育の活動実績】 <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>保育依頼回数</td><td>8 回</td><td>－</td></tr><tr><td>保育依頼人数(子の人数)</td><td>32 人</td><td>－</td></tr><tr><td>のべ保育協力者数</td><td>20 人</td><td>－</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	保育依頼回数	8 回	－	保育依頼人数(子の人数)	32 人	－	のべ保育協力者数	20 人	－
区分	平成 27 年度	前年比											
保育依頼回数	8 回	－											
保育依頼人数(子の人数)	32 人	－											
のべ保育協力者数	20 人	－											
エ 当事者支援型サロン活動の支援	エ 当事者支援型サロン活動の支援 発達障がい、精神障がい者のかたの支援などを目的としたサロン活動の支援を行い、当事者のかたの社会参加や交流促進を図りました。 【活動実績】 <table><tr><th>活動名称</th><th>主な対象</th><th>実施の範囲</th></tr><tr><td>チャットルーム</td><td>精神障がい者</td><td>市内</td></tr><tr><td>コロネット</td><td>子育て支援</td><td>市内</td></tr></table>	活動名称	主な対象	実施の範囲	チャットルーム	精神障がい者	市内	コロネット	子育て支援	市内			
活動名称	主な対象	実施の範囲											
チャットルーム	精神障がい者	市内											
コロネット	子育て支援	市内											
オ 点字用具の整備	オ その他の活動支援												
カ 声のおたより活動の支援	点字用具の整備、及び声のおたより活動の支援を通じて、視覚障がいのある人への情報提供を促進しました。												
キ コピーサービスの実施（拡大コピーサービスは新規）													
(2) ボランティア体験学習事業	(2) ボランティア体験学習事業												
①彩の国ボランティア体験プログラムの実施	①彩の国ボランティア体験プログラムの実施 ボランティア活動への参加のきっかけとするため、夏休みにボランティア体験の機会を提供しました。 【彩の国ボランティア体験プログラムの実績】 <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>体験プログラム数</td><td>25</td><td>1</td></tr><tr><td>活動参加者数(実人数)</td><td>131 人</td><td>△15 人</td></tr><tr><td>※うち学生参加者数</td><td>98 人</td><td>△37 人</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	体験プログラム数	25	1	活動参加者数(実人数)	131 人	△15 人	※うち学生参加者数	98 人	△37 人
区分	平成 27 年度	前年比											
体験プログラム数	25	1											
活動参加者数(実人数)	131 人	△15 人											
※うち学生参加者数	98 人	△37 人											

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>②ワークキャンプ事業（高校生スタディツアー）</p>	<p>②第 2 回高校生ワークキャンプ事業 （ボランティアツアーin 伊豆大島）</p> <p>災害の被災地を訪問し、災害に関する意識を高めるとともに、現地で求められる活動の体験を通して現状と課題を学び、被災地の復興に向けた取り組みを応援することを目的として開催しました。</p> <p>今年度は企業協賛を募り、各社からの協賛金品の提供により、内容の充実を図ることができました。</p> <p>【内容及び実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成 27 年 8 月 17 日(火)～8 月 19 日(木)</li> <li>・会 場 伊豆大島（東京都大島町）</li> <li>・活動内容 ①被災現地の視察 ②都立大島海洋国際高等学校生徒との合同によるボランティア活動参加 （仮設住宅訪問、海岸清掃） ③現地高校生宅の民泊</li> <li>・参 加 者 高校生 12 名</li> <li>・協 力 大島社会福祉協議会 都立大島海洋国際高等学校</li> <li>・協賛企業 ①いるま野農業協同組合 ②東洋水産(株) ③丸美屋食品工業(株) ④(株)サイボクハム ⑤ニチバン(株) （敬称略・順序不同）</li> </ul>
<p>③ボランティア講座</p> <p>その分野のボランティアを養成するため、次のボランティア講座を開講します。</p> <p>ア 朗読ボランティア講座</p>	<p>③ボランティア講座</p> <p>ア 朗読ボランティア講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 間 平成 27 年 11 月 4 日(水) ～ 平成 28 年 1 月 27 日(水) 全 9 回</li> <li>・会 場 総合福祉センター</li> <li>・講 師 庄野輝子氏</li> <li>・受講者 14 人</li> </ul>
<p>④研修・推進会議</p> <p>次のテーマの研修や推進会議を実施し、ボランティアや関係者等の資質の向上を図ります。</p>	<p>④研修・推進会議</p> <p>ア 傾聴ボランティアフォローアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時 平成 27 年 11 月 12 日(木)、13 日(金)</li> <li>・会 場 総合福祉センター</li> </ul>

平成２７年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>ア 地域で判断力が低下した人を支えるための研修（傾聴ボランティアフォローアップ研修）</p> <p>認知症や精神障がい等への認識を高め、市民（ボランティア）の対応力強化を図ります。</p> <p>イ 発達障がいへの理解の輪を広げるための推進会議</p> <p>ウ ボランティア活動のレベルアップを図るための外部講座、研修の受講費補助</p> <p>⑤災害ボランティアセンター運営訓練</p> <p>ア リーダーの育成支援</p> <p>防災士の受講を補助します。</p>	<p>・講師 山田豊吉氏(NPO 法人ホールファミリーケア協会事務局長)</p> <p>・受講者 ２６人</p> <p>イ 発達障がいの理解を広げるための推進会議</p> <p>・日時 平成 27 年 12 月 12 日(土)</p> <p>・会場 総合福祉センター</p> <p>・講師 鈴木郁子氏(毛呂病院光の家療育センター医師) 五里江陽子氏(NPO 法人所沢よつばクラブ代表)</p> <p>・出席者 ６８人</p> <p>ウ 受講費補助 該当なし</p> <p>⑤災害ボランティアセンター運営訓練</p> <p>今回は本市を会場とした訓練は実施せず、近隣で取り組まれた訓練に職員が参加し、対応について見識を深めました。</p> <p>○東松山市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練</p> <p>・日時 平成 28 年 2 月 8 日(月)、9 日(火)</p> <p>・会場 東松山市野本市民活動センターほか</p> <p>・内容 災害対応力強化シミュレーション研修</p> <p>・参加職員 小坂翔海(地域福祉・総務係主事)</p> <p>○毛呂山町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練</p> <p>・日時 平成 28 年 2 月 21 日(日)</p> <p>・会場 毛呂山町福祉会館</p> <p>・内容 災害ボランティアセンター設置訓練</p> <p>・参加職員 平沼美佐江(事務局長) 小坂翔海(地域福祉・総務係主事) 金子 舞(地域福祉・総務係主事補)</p> <p>⑥その他の取組</p> <p>○災害ボランティアバスパックの実施</p> <p>平成 27 年 9 月に発生した関東・東北豪雨で被害のあった茨城県常総市に、埼玉県社会福祉協議会の呼びかけに応じボランティアバスパック事業を企画、実施しました。</p>

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
<p>(3) 手話奉仕員養成講習会（市受託事業）</p> <p>市の委託により、手話奉仕員養成講習会を開催します。（基礎課程）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日 時 平成 27 年 10 月 17 日(土)</li> <li>・ 会 場 茨城県常総市災害ボランティアセンター 石下サテライトから被災現地 2 箇所へ派遣</li> <li>・ 参加者数 16 人</li> <li>・ 参加職員 平沼美佐江(事務局長) 小野寺健治(地域福祉・総務係長) 小坂翔海(地域福祉・総務係主事) 中野愛梨(地域福祉・総務係主事補) 黒須優太(こまのさと作業所係) 齋木光江(地域福祉・総務係)</li> </ul> <p>(3) 手話奉仕員養成講習会（市受託事業）</p> <p>聴覚障がいに関する生活及び福祉制度についての理解と認識を深めるとともに手話で日常会話を行うのに必要な語い及び表現を習得すること及び聴覚障がい者とともにボランティア活動できる人材の養成を目的に開催しました。</p> <p>【内容及び実績】</p> <p>○基礎課程</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催期間 平成 27 年 7 月 9 日(木) ～平成 27 年 12 月 24 日(木)※全 24 回</li> <li>・ 会 場 総合福祉センター</li> <li>・ 講 師 森田秀子氏</li> <li>・ 特別講師 永井紀世彦氏(埼玉県聴覚障害者協会理事) 田中広美氏(傾聴ボランティア「うさぎ」)</li> <li>・ 通 訳 島川郁子氏、佐藤順子氏(日高市手話サークル「あくしゅ」)ほか</li> <li>・ 修了者 5 名</li> </ul>

4 共同募金配分金事業	担 当	地域福祉・総務係									
平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題										
<p>(1) 一般募金配分金事業</p> <p>赤い羽根募金をもとに、次の事業を展開します。</p> <p>①訪問カットサービス</p> <p>外出が困難な高齢者、障がい者、病気の方などに対し、理美容協力者が自宅に出向きカット等の整容を行う取り組みを支援します。</p> <p>②福祉スポーツ大会</p> <p>障がい者のスポーツを通じた健康増進と、社会参加を促進するために開催します。</p> <p>③金婚祝</p> <p>金婚を迎えられたご夫婦に祝詞と記念品を贈呈します。</p> <p>④児童遊園地遊具の整備</p> <p>子どもの遊び場を点検整備し、老朽化が進んだ施設の撤去を進めます。</p> <p>⑤心配ごと相談</p> <p>市民の困りごとの相談に応じ、適宜対応する窓口へ案内します。</p>	<p>(1) 一般募金配分金事業</p> <p>①訪問カットサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用申込者 24 人</li> <li>・協力店舗数 14 店（理容 4 店、美容 10 店）</li> <li>・募金配分額 98,812 円</li> </ul> <p>②福祉スポーツ大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実 施 日 平成 27 年 6 月 7 日（日）</li> <li>・会 場 市文化体育館</li> <li>・参加者数 参加団体 11 団体 330 人 協力団体 17 団体 189 人</li> <li>・入場行進演奏 高麗川中学校吹奏楽部</li> <li>・アトラクション 特になし</li> <li>・募金配分額 638,477 円</li> </ul> <p>③金婚お祝い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実 施 日 平成 27 年 11 月 28 日（土）</li> <li>※第 29 回日高市社会福祉大会と同日開催</li> <li>・該当者 79 組（うち、大会出席者 22 組）</li> <li>・募金配分額 409,698 円</li> </ul> <p>④児童遊園地遊具の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全箇所点検の実施</li> <li>・一部補修：鹿山児童公園ブランコ（鹿山上区）</li> <li>・募金配分額 292,050 円</li> </ul> <p>⑤心配ごと相談</p> <p>【相談実績】</p> <table border="1" data-bbox="794 1487 1449 1637"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数</td><td>23 回</td><td>0</td></tr> <tr> <td>相談者数</td><td>28 人</td><td>△2 人</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員 民生委員・児童委員から委嘱</li> <li>・備 考 第 2 水曜日は市立保健相談センター精神保健福祉士の協力による「こころの相談」を併設</li> <li>・募金配分額 187,509 円</li> </ul>		区分	平成 27 年度	前年比	開設日数	23 回	0	相談者数	28 人	△2 人
区分	平成 27 年度	前年比									
開設日数	23 回	0									
相談者数	28 人	△2 人									

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																																										
<p>⑥無料法律相談</p> <p>法律問題を抱える市民に対し、弁護士が相談に応じます。</p> <p>⑦赤い羽根共同募金の啓発</p> <p>ホームページや社協だよりなどで、広く赤い羽根共同募金の啓発に努めます。</p> <p>(2) 歳末たすけあい募金配分金事業</p> <p>①歳末たすけあい援護金・地域商品券の配分</p> <p>②おせち料理の宅配</p> <p>③生活環境整備事業</p> <p>④民生委員調査連絡活動・見守り活動助成金</p>	<p>⑥無料法律相談</p> <p>【相談実績】</p> <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>開設日数</td><td>1 2 回</td><td>－</td></tr><tr><td>相談者数</td><td>3 4 人</td><td>△ 5 人</td></tr></table> <p>・相談員 土屋良一氏（埼玉弁護士会）</p> <p>・募金配分額 272,800 円</p> <p>⑦赤い羽根共同募金の啓発</p> <p>・社協だより「ひだまり」の発行 年 4 回</p> <p>・ホームページ運営</p> <p>・募金配分額 531,926 円</p> <p>(2) 歳末たすけあい募金配分金事業</p> <p>①歳末たすけあい援護金・地域商品券配分</p> <p>【配分実績】</p> <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>配分件数</td><td>2 7 件</td><td>△ 8 件</td></tr><tr><td>募金配分額</td><td>488,400 円</td><td>△130,124 円</td></tr></table> <p>②おせち料理の宅配</p> <p>【配分実績】</p> <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>配分件数</td><td>1 4 3 件</td><td>△ 1 件</td></tr><tr><td>募金配分額</td><td>215,802 円</td><td>△318,998 円</td></tr></table> <p>③生活環境整備事業</p> <p>【支援実績】</p> <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>作業実施件数</td><td>4 6 件</td><td>4 件</td></tr><tr><td>募金配分額</td><td>433,341 円</td><td>9,806 円</td></tr></table> <p>④民生委員調査連絡活動・見守り活動助成金</p> <p>【配分実績】</p> <table><tr><th>区分</th><th>平成 27 年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>助成交付金額</td><td>800,000 円</td><td>－</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	開設日数	1 2 回	－	相談者数	3 4 人	△ 5 人	区分	平成 27 年度	前年比	配分件数	2 7 件	△ 8 件	募金配分額	488,400 円	△130,124 円	区分	平成 27 年度	前年比	配分件数	1 4 3 件	△ 1 件	募金配分額	215,802 円	△318,998 円	区分	平成 27 年度	前年比	作業実施件数	4 6 件	4 件	募金配分額	433,341 円	9,806 円	区分	平成 27 年度	前年比	助成交付金額	800,000 円	－
区分	平成 27 年度	前年比																																									
開設日数	1 2 回	－																																									
相談者数	3 4 人	△ 5 人																																									
区分	平成 27 年度	前年比																																									
配分件数	2 7 件	△ 8 件																																									
募金配分額	488,400 円	△130,124 円																																									
区分	平成 27 年度	前年比																																									
配分件数	1 4 3 件	△ 1 件																																									
募金配分額	215,802 円	△318,998 円																																									
区分	平成 27 年度	前年比																																									
作業実施件数	4 6 件	4 件																																									
募金配分額	433,341 円	9,806 円																																									
区分	平成 27 年度	前年比																																									
助成交付金額	800,000 円	－																																									

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題									
⑤社会参加・啓発活動促進事業助成	⑤社会参加・啓発活動促進事業助成									
	【配分実績】									
	<table><tr><td>区分</td><td>平成 27 年度</td><td>前年比</td></tr><tr><td>配分件数</td><td>12 件</td><td>△ 1 件</td></tr><tr><td>募金配分額</td><td>392,076 円</td><td>26,076 円</td></tr></table>	区分	平成 27 年度	前年比	配分件数	12 件	△ 1 件	募金配分額	392,076 円	26,076 円
区分	平成 27 年度	前年比								
配分件数	12 件	△ 1 件								
募金配分額	392,076 円	26,076 円								
⑥地域支え合い・歳末たすけあいの啓発促進	⑥地域支え合い・歳末たすけあいの啓発促進									
ア 社協だより「ひだまり」による広報	ア 社協だより「ひだまり」 広報紙（全戸配付）を発行し、地域で支え合う環境醸成を図りました。									
	・募金配分額 743,473 円									
イ あいあいまつりの開催	イ 第 11 回あいあいまつりの開催 福祉やボランティアの啓発を促進することを目的に開催しました。									
	・開催日 平成 27 年 10 月 3 日（土）									
	・会場 総合福祉センター									
	・内容									
	①啓発・PR コーナー 4 メニュー									
	②模擬店 15 店舗（飲食店 7・即売店 8）									
	③フリーマーケット 14									
	④体験コーナー 15 メニュー									
	⑤ステージ発表 出演 10 グループ									
	・来場者数 1,813 人									
	・募金配分額 1,045,424 円									
ウ 社会福祉大会・地域福祉フォーラムの開催	ウ① 第 3 回日高市地域福祉フォーラムの開催									
	・開催日 平成 27 年 10 月 15 日（木）									
	・会場 総合福祉センター									
	・テーマ「地域で孤立を防ぐためのアプローチ」 ※埼玉県社会福祉協議会「孤立防止地域フォーラム」と共催。									
	・基調説明「地域福祉を取り巻く現状、そして展望」 講師：小野敏明氏(日本地域福祉研究所副理事長/ 田園調布学園大学名誉教授)									
	・シンポジウム「地域で孤立を防ぐためのアプローチ」 発表者：野原誠氏(鳩山町健康福祉課主幹) 大野真氏(日高市障がい者相談支援センター 相談支援専門員)									

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
	<p>今國喜栄氏(NPO 法人鶴ヶ島第二小学校 地域支え合い協議会)</p> <p>牧野郁子氏(鶴ヶ島市社会福祉協議会主 査)</p> <p>高橋克巳氏(飯能市社会福祉協議会地域 福祉推進係長)</p> <p>コーディネーター：小野敏明氏</p> <p>・参加者 151人(市内93人、その他58人)</p> <p>ウ② 第29回日高市社会福祉大会</p> <p>市の社会福祉の発展に功績のあったかたがたを 表彰し、市内福祉関係者相互の連携と地域福祉活 動の更なる普及を図るために開催しました。</p> <p>・開催日 平成 27 年 11 月 28 日(土)</p> <p>・会場 総合福祉センター</p> <p>・表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市社会福祉協議会会長表彰 14 名</li> <li>・市社会福祉協議会会長感謝状 2 名、3 団体</li> <li>・県共同募金会日高市支会会長感謝状 1 名</li> </ul> <p>・祝詞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金婚夫婦へ祝詞及び記念品贈呈 79 組</li> </ul> <p>・アトラクション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(前半)犬竹一浩マジックショー</li> <li>・(後半)民謡 相沢会</li> </ul> <p>・配分金額 213,045 円</p> <p>⑦その他の顕彰</p> <p>ア 平成 27 年度埼玉県社会福祉大会</p> <p>・期日 平成 27 年 11 月 20 日(金)</p> <p>・会場 さいたま市文化センター(さいたま市)</p> <p>・表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県社会福祉大会会長表彰 8 人</li> <li>・県共同募金会会長表彰 1 人</li> </ul>

5 生活福祉資金貸付事業		担 当	地域福祉・総務係 相談援助担当											
平成27年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題												
<b>生活福祉資金の貸付</b> 他からの借り入れが困難な低所得世帯等への資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう実施します。(相談援助担当) ①生活福祉資金（福祉資金、緊急小口資金、教育支援資金） ②総合支援資金 ③不動産担保型生活資金 ④要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑤臨時特例つなぎ資金		<b>生活福祉資金の貸付</b> 埼玉県社会福祉協議会からの委託により、生活福祉資金の貸付に関する相談援助を行いました。 (1) 内容及び実績 <table><tr><td>福祉資金・教育支援資金</td><td>0 件</td></tr><tr><td>緊急小口資金</td><td>2 件</td></tr><tr><td>総合支援資金</td><td>0 件</td></tr><tr><td>不動産担保型生活資金</td><td rowspan="2">0 件</td></tr><tr><td>要保護世帯向け不動産担保型生活資金</td></tr><tr><td>臨時特例つなぎ資金</td><td>0 件</td></tr></table> (2) 成果と課題 相談件数は23件だったが、要件に該当せずに貸付に至らないケースがありました。自立相談支援事業について紹介しても、申込に至ったのは2件であり、「貸付けを利用できないのであれば意味がない」と、家計管理の支援や継続した相談支援まで希望しない相談者が多いのが現状です。貸付非該当の場合でも、自立相談支援事業について紹介し、必要性を理解してもらえようていねいにアプローチをしていきます。		福祉資金・教育支援資金	0 件	緊急小口資金	2 件	総合支援資金	0 件	不動産担保型生活資金	0 件	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	臨時特例つなぎ資金	0 件
福祉資金・教育支援資金	0 件													
緊急小口資金	2 件													
総合支援資金	0 件													
不動産担保型生活資金	0 件													
要保護世帯向け不動産担保型生活資金														
臨時特例つなぎ資金	0 件													

6 福祉資金貸付事業		担 当	地域福祉・総務係 相談援助担当																																		
平成27年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																																			
<b>福祉資金貸付事業</b>  低所得世帯が、臨時の出費又は収入がとぎれるなどのため、生活維持が困難となった場合に、その応急的支援によって生活の安定と自立を助け住民福祉の向上を図ります。(相談援助担当)  ①福祉資金貸付		<b>福祉資金貸付事業</b>  低所得世帯が、臨時の出費又は収入が途切れるなどのため、生活維持が困難となった場合に、その応急的支援によって生活の安定と自立を助け、資金の貸付に関する相談援助を行いました。  (1) 内容及び実績 <table><tr><td>貸付件数</td><td>6 件</td></tr><tr><td>貸付金額</td><td>1 8 1, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>当年度償還済み額</td><td>6 2, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>当年度未償還額</td><td>1 1 9, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>貸付金の使用区分</td><td>生活資金 5 件 教育資金 1 件</td></tr></table>  福祉資金貸付現況 <table><tr><td colspan="2">福祉資金元金現額 ＝ (1) ＋ (2)</td><td>1, 1 6 2, 5 9 4 円</td></tr><tr><td colspan="2">(1) 預金保有額 ※当年度延滞利子収入</td><td>6 5 5, 6 4 2 円 0 円</td></tr><tr><td colspan="2">(2) 貸付現額</td><td>5 0 6, 9 5 2 円</td></tr><tr><td rowspan="7">年 度 別 の 内 訳 額</td><td>平成17年度 1 件</td><td>4 5, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成22年度 4 件</td><td>1 1 2, 9 5 2 円</td></tr><tr><td>平成23年度 2 件</td><td>9 5, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成24年度 2 件</td><td>6 5, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成25年度 2 件</td><td>6 0, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成26年度 2 件</td><td>1 0, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成27年度 4 件</td><td>1 1 9, 0 0 0 円</td></tr></table>  (2) 成果と課題  債権管理を徹底し、訪問を定期的の実施しました。今後も連絡先が途切れることの無いよう、相談支援を実施しています。		貸付件数	6 件	貸付金額	1 8 1, 0 0 0 円	当年度償還済み額	6 2, 0 0 0 円	当年度未償還額	1 1 9, 0 0 0 円	貸付金の使用区分	生活資金 5 件 教育資金 1 件	福祉資金元金現額 ＝ (1) ＋ (2)		1, 1 6 2, 5 9 4 円	(1) 預金保有額 ※当年度延滞利子収入		6 5 5, 6 4 2 円 0 円	(2) 貸付現額		5 0 6, 9 5 2 円	年 度 別 の 内 訳 額	平成17年度 1 件	4 5, 0 0 0 円	平成22年度 4 件	1 1 2, 9 5 2 円	平成23年度 2 件	9 5, 0 0 0 円	平成24年度 2 件	6 5, 0 0 0 円	平成25年度 2 件	6 0, 0 0 0 円	平成26年度 2 件	1 0, 0 0 0 円	平成27年度 4 件	1 1 9, 0 0 0 円
貸付件数	6 件																																				
貸付金額	1 8 1, 0 0 0 円																																				
当年度償還済み額	6 2, 0 0 0 円																																				
当年度未償還額	1 1 9, 0 0 0 円																																				
貸付金の使用区分	生活資金 5 件 教育資金 1 件																																				
福祉資金元金現額 ＝ (1) ＋ (2)		1, 1 6 2, 5 9 4 円																																			
(1) 預金保有額 ※当年度延滞利子収入		6 5 5, 6 4 2 円 0 円																																			
(2) 貸付現額		5 0 6, 9 5 2 円																																			
年 度 別 の 内 訳 額	平成17年度 1 件	4 5, 0 0 0 円																																			
	平成22年度 4 件	1 1 2, 9 5 2 円																																			
	平成23年度 2 件	9 5, 0 0 0 円																																			
	平成24年度 2 件	6 5, 0 0 0 円																																			
	平成25年度 2 件	6 0, 0 0 0 円																																			
	平成26年度 2 件	1 0, 0 0 0 円																																			
	平成27年度 4 件	1 1 9, 0 0 0 円																																			

7 福祉サービス利用援助事業		担 当	地域福祉・総務係 相談援助担当				
平成２７年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題					
福祉サービス利用援助事業		福祉サービス利用援助事業					
認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が十分でない方が地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助を行い、必要に応じて利用料の支払い等の日常的金銭管理サービスや、書類等の預かりサービスを契約により実施します。		埼玉県社会福祉協議会からの委託により、判断能力が不十分なことにより、自己決定が困難となった高齢者、知的障がい者、精神障がい者が安心して生活できるよう福祉サービス利用援助や日常的金銭管理の生活支援を行いました。					
①福祉サービスの利用援助 ②日常的金銭管理サービス ③書類等の預かりサービス		(1) 内容及び実績					
		相談件数				8 2 4 件	
		区分		高齢	精神	知的	計
		新規契約件数		2	0	1	3
		解約件数		3	0	0	3
		契約件数		7	3	1	1 1
		(2) 成果と課題					
		契約者 1 1 名中、生活保護の受給者が 9 名であるが、生活保護受給者は利用料の個人負担が発生しないため、利用料収入が減少しています。					
		平成 2 6 年度までは、生活保護受給者の利用料は全額埼玉県社会福祉協議会へ請求可能でしたが、平成 2 7 年度途中に契約内容が変更となり、委託料に含まれることになりました。今後も県の補助金減額による影響が考えられますが、生活保護受給者の希望は増える見込みです。					
		従来は、契約者の状態変更による評価だけでしたが、平成 2 7 年度は全契約者の評価を実施しました。今後も定期的な評価を実施し、事務の適正化をめざします。					

8 障がい者相談支援事業	担 当	相談支援係
平成２７年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>(1) 障がい者計画相談事業</p> <p>障がい福祉サービス等を申請した障がい者に対し、サービス等利用計画についての相談及び作成等の支援が必要と認められる場合に、障がい者の自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。</p> <p>(2) 障がい者相談支援事業（市受託事業）</p> <p>障がい者の福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報の提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行います。</p>	<p>(1) 障がい者計画相談事業</p> <p>障がい福祉サービス等を申請した障がい者に、サービス等利用計画についての相談及び作成等の支援が必要な場合に、障がい者の自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントにより、支援を行いました。</p> <p>(2) 障がい者相談支援事業</p> <p>日高市からの委託により、障がい者の福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報の提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行いました。</p> <p>(3) 成果と課題</p> <p>計画相談事業として介入しても、サービスの利用につながらなかったり、サービスが継続しない場合もありますが、相談支援事業により継続的な相談支援ができました。</p> <p>障がい者相談支援専門員が複数体制で事業展開できるよう、体制を整えていく必要があります。</p>	

社会福祉事業

Ⅱ ヘルパーステーションこまの郷

1 居宅介護等事業

担 当

ホームヘルパー係

平成27年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

(1) 介護保険法によるサービスの実施

食事、着替え、入浴介助等の身体介護及び、調理、洗濯、掃除、買物等の生活援助の支援を行います。

①生活、身上、介護に関する相談及び助言を行います。

(1) 介護保険法によるサービスの実施

介護保険法に基づき、訪問介護計画を作成し、利用者が自宅で安心且つ、安全な生活が送れるよう適切な援助を実施しました。利用者のニーズとケアマネジメントに沿った質の高いサービスの提供に努めました。また、利用者から相談を受けた際は、ケアマネージャーと連携して利用者の不安を解消できるよう対応しました。

【訪問介護 活動実績】

	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間
26年度	216	2,043	1,838.5
27年度	205	2,021	1,958.0
比較増減	△11	△22	119.5

【介護予防訪問介護 活動実績】

	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間
26年度	263	1,488	1,503.5
27年度	244	1,437	1,440.5
比較増減	△19	△51	△63

(2) 研修会、実習生の受け入れの実施

①サービスの質の向上や介護技術を高めるために検討会議及び各種研修会を行います。

②介護福祉士養成のための実習の場を提供します。

(2) 研修会、実習生の受け入れの実施

①研修会の開催

6月 8日 介護実習「お互い楽な介護方法」

6月27日 調理実習

研修会への参加 8回

②実習生の受け入れ 4名

2 障がい福祉サービス事業		担 当	ホームヘルパー係																																
平成27年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																																	
<p>(1) 障害者総合支援法によるサービスの実施</p> <p>①居宅介護</p> <p>知的・身体・精神の障がいがある方、難病疾患がある方への身体介護及び家事援助の支援を行います。生活する中での相談助言を行います。</p> <p>②重度訪問介護</p> <p>日常生活全般に常時支援を要する、脳性まひ等全身性障がい（児）者に対しての日常生活支援を行います。</p> <p>③同行援護</p> <p>屋外での移動に制限のある視覚障がい（児）者に対しての移動介護を行います。</p> <p>④移動支援（地域生活支援事業）</p> <p>屋外での移動に制限のある全身性障がい（児）者及び知的障がい（児）者に対しての移動介護を行います。</p>		<p>(1) 障害者総合支援法によるサービスの実施</p> <p>在宅生活の維持継続と利用者が自宅において自立した生活が送れることを念頭に居宅計画を作成し、計画に沿ったサービス提供を行いました。また、一人での外出の困難な障がい者への、社会参加のための外出支援を行いました。</p> <p>【居宅介護・重度訪問介護・同行援護活動実績】</p> <table><tr><th>年度</th><th>利用数／件</th><th>訪問数／回</th><th>訪問／時間</th></tr><tr><td>26年度</td><td>134</td><td>1,462</td><td>1,499</td></tr><tr><td>27年度</td><td>121</td><td>1,419</td><td>1,508.5</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>△13</td><td>△43</td><td>△9.5</td></tr></table> <p>【移動支援活動実績】</p> <table><tr><th>年度</th><th>利用数／件</th><th>訪問数／回</th><th>訪問／時間</th></tr><tr><td>26年度</td><td>67</td><td>130</td><td>594.5</td></tr><tr><td>27年度</td><td>79</td><td>148</td><td>619.0</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>12</td><td>18</td><td>24.5</td></tr></table>		年度	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間	26年度	134	1,462	1,499	27年度	121	1,419	1,508.5	比較増減	△13	△43	△9.5	年度	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間	26年度	67	130	594.5	27年度	79	148	619.0	比較増減	12	18	24.5
年度	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間																																
26年度	134	1,462	1,499																																
27年度	121	1,419	1,508.5																																
比較増減	△13	△43	△9.5																																
年度	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間																																
26年度	67	130	594.5																																
27年度	79	148	619.0																																
比較増減	12	18	24.5																																
<p>(2) 市受託事業によるホームヘルパーの派遣</p> <p>①養育支援訪問事業</p> <p>家事及び養育の支援が必要な家庭に対し、市の要請に基づきホームヘルパーの派遣を行います。</p>		<p>(2) 市受託事業によるホームヘルパーの派遣</p> <p>養育支援訪問事業は、実施しませんでした。</p>																																	

社会福祉事業

Ⅲ 総合福祉センター管理・経営事業

1 総合福祉センター	担 当	地域福祉・総務係 庶務担当
平成27年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>総合福祉センター「高麗の郷」運営</p> <p>高齢者や障がい者の自立促進及び健康増進を図り、そして、市民の相互交流と福祉の向上に資することを目的に、日高市総合福祉センターの指定管理者として、利用者が快適安全に利用できるよう、適正かつ効率的な管理運営を行います。</p> <p>①会議室等の貸出業務</p> <p>会議室等の貸出及び利用に際し適切に使用できるよう手続きを行います。</p> <p>②施設の維持管理</p> <p>建物及び施設の管理、保守点検、修繕、清掃などを適切に実施します。</p> <p>③施設の防災及び消防訓練の実施</p> <p>災害を想定し、年2回の消防訓練を実施します。</p> <p>④職員の研修</p> <p>職員の資質向上及び緊急時に適切</p>	<p>総合福祉センター「高麗の郷」運営</p> <p>総合福祉センターを利用する高齢者や障がい者の方々がそれぞれの自立及び健康の促進を図り、市民同士の交流の中で福祉の向上が図れるよう支援し、利用者が快適さを感じ安全に過ごすことが出来るよう以下の業務を行いました。</p> <p>①会議室等の貸出業務</p> <p>会議室等の貸室が、他の団体を思いやり気持ちよく使用できるよう、適切な使用を案内しました。</p> <p>※部屋別利用実績、浴室利用実績（別表参照）</p> <div data-bbox="671 920 1453 1368">  <p>(エントランスホール)</p> <p>(浴室)</p> </div> <p>②施設の維持管理</p> <p>供用開始からおよそ20年が経過し、建物や設備に劣化が見られるようになりました。施設の総合管理（清掃、設備管理、建築物環境衛生管理、受付及び案内業務）を委託している民間業者の設備管理担当と協力し、不具合を適宜処理しました。</p> <p>③施設の防災及び消防訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防計画書の作成</li> <li>・消防訓練の実施</li> </ul> <p>④職員の研修</p> <p>本年度は実施ませんでした。</p>	

平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																				
<p>な対応ができるよう、普通救命講習等の研修を行います。</p> <p>⑤クールオアシス事業の実施</p> <p>センターを利用している団体に出演を依頼し、夏の暑い時期に来館した方々へ憩いのひとときを提供します。</p>	<p>⑤クールオアシス事業の実施</p> <p>夏の暑さを避けるため、一人ではなく公共施設にて涼むことで住民同士の相互交流や省エネの促進を図りました。</p> <p>・クールオアシス開催日及び出演団体・観覧者数</p> <p>合計 8 団体、総観覧者数 263 名</p> <p>※各日木曜開催、() 内は観覧者数。</p> <table><tr><th>開催日</th><th>出演①</th><th>出演②</th><th>観覧者数</th></tr><tr><td>7 月 30 日</td><td>日高ハーモニカ (20 名)</td><td>互笑会 (20 名)</td><td>40 名</td></tr><tr><td>8 月 6 日</td><td>秋桜会 (9 名)</td><td>高麗川白ゆり教室 (21 名)</td><td>30 名</td></tr><tr><td>8 月 20 日</td><td>相沢会 (28 名)</td><td>日高オカリーナ (29 名)</td><td>57 名</td></tr><tr><td>8 月 27 日</td><td>テ・ティアレ (82 名)</td><td>アロハフラ (54 名)</td><td>136 名</td></tr></table> <div></div> <p>↑ (テ・ティアレによる発表)</p> <p>↓ (高麗川白ゆり教室による発表)</p> <div></div>	開催日	出演①	出演②	観覧者数	7 月 30 日	日高ハーモニカ (20 名)	互笑会 (20 名)	40 名	8 月 6 日	秋桜会 (9 名)	高麗川白ゆり教室 (21 名)	30 名	8 月 20 日	相沢会 (28 名)	日高オカリーナ (29 名)	57 名	8 月 27 日	テ・ティアレ (82 名)	アロハフラ (54 名)	136 名
開催日	出演①	出演②	観覧者数																		
7 月 30 日	日高ハーモニカ (20 名)	互笑会 (20 名)	40 名																		
8 月 6 日	秋桜会 (9 名)	高麗川白ゆり教室 (21 名)	30 名																		
8 月 20 日	相沢会 (28 名)	日高オカリーナ (29 名)	57 名																		
8 月 27 日	テ・ティアレ (82 名)	アロハフラ (54 名)	136 名																		
<p>⑥コバトンお達者倶楽部事業の実施</p> <p>コバトンお達者倶楽部事業登録店として、高齢者の健康づくりをサポートします。</p>	<p>⑥コバトンお達者倶楽部事業の実施</p> <p>高齢者の「閉じこもり」を防止するきっかけづくりとして、平成 25 年 7 月 1 日より、コバトンお達者倶楽部事業の登録店となっております。市や地域包括支援センターから発行されたスタンプカードを持って当センターの浴室を利用した</p>																				

平成２７年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
	<p>場合にスタンプを押し、１０ポイントの達成者には、特典として入浴無料券を進呈しました。</p> <p>・４月から翌年３月まで 達成者数 ４１名</p> <p>⑦平成２７年度第１回総合福祉センター運営協議会の開催 期 日 平成２８年３月１４日（月）総合福祉センター 議 題 ①会長の選出について ②職務代理の氏名について ③総合福祉センターの利用状況等について 報告事項 ④その他 ア 自主事業の概要について イ 高麗の郷における漏水事案について ウ 高麗の郷における汚物放置事案について</p> <p>⑧その他</p> <p>・利用者アンケートの実施</p> <p>今後の健全な施設運営のため来館者に対してセンター利用者アンケートを実施しました。お寄せいただいた指摘事項等については、段階的に改善いたします。</p> <p>実施期間 平成２８年２月２４日～３月９日 回収部数 ４４４部</p>

社会福祉事業

Ⅳ こまのさと作業所

1 こまのさと作業所	担 当	こまのさと作業所係
平成27年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>こまのさと作業所の運営</p> <p>障害者総合支援法に基づき、障がいのある利用者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、利用者及び家族の意向、適性・障がいの特性、その他の事情を踏まえた個別支援計画を作成し、利用者に対して適切・効果的な日中活動サービスを実施します。</p> <p><b>(1) 就労継続支援B型事業所の運営</b></p> <p>地域社会との交流を深め、関係機関との連携を図り、地域の中で社会の一員として意欲と生き甲斐を持って生活するための支援を行います。</p> <p>①身辺処理・日常生活能力向上のための取り組み</p> <p>②生活スキル、社会参加、社会生活能力向上のための少人数プログラムの実施（個別プログラム）</p> <p>③地域のイベントへの参加</p> <p>④ボランティア団体との交流プログラムの実施</p> <p>⑤余暇活動、レクリエーションの実施</p>		<p>こまのさと作業所の運営</p> <p>対 象 者：身体障がい者、知的障がい者（18歳以上）</p> <p>開 所 日：月曜日～金曜日（祝日を除く）</p> <p>開所時間：午前9時30分～午後4時</p> <p>開所日数：平成27年度 232日</p> <p>利用者数：20名（男13名、女7名）</p> <p>年間延べ4187人 1日平均18.1人</p> <p>利用率90.2%</p> <p><b>(1) 就労継続支援B型事業所の運営</b></p> <p>①身辺処理・日常生活能力向上のための取り組み</p> <p>9/18（金）健康づくり講座（歯みがきと栄養指導）</p> <p>1/28（木）交通安全プログラム</p> <p>②個別プログラムの実施</p> <p>5/15（金）野外活動・昭和記念公園</p> <p>5/29（金）社会見学・鉄道博物館</p> <p>6/18（木）他施設交流・ぽかぽかハートビレッジ</p> <p>7/17（金）他施設交流・ぶどうの樹</p> <p>10/30（金）野外活動・昭和記念公園</p> <p>11/20（金）社会見学・鉄道博物館</p> <p>③地域のイベントへの参加</p> <p>6/7（日）福祉スポーツ大会</p> <p>10/3（土）あいあいまつり</p> <p>10/8（木）赤い羽根街頭募金活動</p> <p>11/7（土）～8（日）日高市民まつり</p> <p>④ボランティア団体との交流プログラムの実施</p> <p>7/23（木）オルフェによる音楽会</p> <p>8/6（木）天野先生による音楽会</p> <p>⑤余暇活動、レクリエーションの実施</p> <p>5/22（金）スポーツレク・映画上映会</p> <p>8/17（月）スポーツレク・映画上映会</p> <p>12/25（金）クリスマス忘年会</p>

## (2) 就労支援事業の実施

障がいがあってもその人らしく誇りとやり甲斐を持って、安心して快適に就労するための支援を行います。

### ①請負作業

- ア ギフト商品に関する作業
- イ バスタオル洗濯乾燥業務
- ウ その他

### ②自主製品製造販売事業

- ア 古紙リサイクル植木鉢
- イ 廃油リサイクル石けん

### ③一般就労に向けた支援

- ア 職場実習
- イ 求職活動支援

## (2) 就労支援事業の実施

### ①請負作業

- ア (株)サンシャイン企画 (日高市)
- イ (福)晃和会デイサービスセンターこまの郷 (日高市)
- ウ (株)大栄紙器工業所 (小川町)

埼玉りそな銀行

平成 27 年度請負作業収入 1,688,125 円  
(前年度比 +93,352 円)

(課題) 作業効率化による受注強化

多彩な作業メニューの確保

新規取引先企業の開拓

### ②自主製品製造販売事業

(主な常設販売スペース)

- ・作業所窓口販売
- ・あぐれっしゅ日高中央
- ・朝採れファーム高麗郷

(注文、出店販売、その他)

- ・交通安全運動用エコ石けん
- ・ひ・まわり探検隊エコポット体験教室
- ・あいあいまつり
- ・日高市民まつり
- ・エコポットミニ門松

平成 27 年度自主製品事業収入 510,853 円  
(前年度比 +8,368 円)

(課題) より魅力的な製品の開発

ノベルティーとしての受注強化

常設販売スペースの確保、販路の拡大



### ③一般就労に向けた支援

実施なし

(課題)

利用者の就労意識の啓発、支援メニューの充実

公益事業		
Ⅰ 地域包括支援センター		【市受託事業】
1 地域包括支援センター	担 当	地域包括支援センター係
平成 27 年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
<p>(1) 包括的支援事業</p> <p>①介護予防ケアマネジメント業務 二次予防事業 心身の機能低下により要介護状態になる恐れのある方の課題を分析し介護予防ケアプランを作成し運動器の機能向上などのプログラムを行い自立した生活が継続できるよう支援を行います。</p> <p>②総合相談支援業務 介護、福祉、医療、生活全般について高齢者やその家族、高齢者の近所にお住まいの方々からの相談を受け、その内容に応じて適切な機関と連携やネットワークの構築を行い問題解決に努めます。 ア 総合相談（訪問、電話、来所） イ 「日高市要援護高齢者等支援ネットワーク」（通称：日高あんしんネット） ウ 「日高市要援護高齢者等支援ネットワーク実務者研修」</p> <p>③権利擁護業務 ア 消費者被害の防止 イ 成年後見制度などの利用支援 ウ 高齢者虐待防止</p>	<p>(1) 包括的支援事業</p> <p>①介護予防ケアマネジメント業務 36 名の予防ケアプランを作成し、運動器の機能向上を図り、自立した生活が継続できるよう支援を行いました。この事業は平成 28 年度より地域支援事業の通所 C 事業に移行します。</p> <p>②総合相談支援業務 ア 1033 件の総合相談、延べ 577 件の支援困難者対応を行いました。最近の傾向として、独居の方のセルフネグレクト、複数課題のある高齢者家族、生活困窮など、包括だけでは終結は難しく、様々な専門機関との連携による支援が必要となっています。 イ 担当地域の 76 登録事業所に「日高あんしんネット」のチラシとステッカーを配付しました。 ウ 「基礎から学ぶ～成年後見制度について～」 日 時 平成 28 年 2 月 23 日（火） 会 場 日高市役所 301 会議室 講 師 田中 諭（行政書士：アイビー行政書士事務所） 出席者 88 名</p> <p>③権利擁護業務 ア 日高市消費生活相談センターと連携し支援を行いました。 イ 延べ 103 件の支援を行い、任意後見契約支援、公正証書遺言作成支援、成年後見申し立て支援などを行いました。 ウ 市役所高齢者支援担当と協議し、「見守り」や関係者間での情報共有を行い、適切な対応に努</p>	

<p>④包括的・継続的ケアマネジメント業務 地域ケア会議の充実 地域包括支援センターでは今年度より以下の地域ケア会議を実施します。</p> <p>ア ケアマネジメント支援型 イ 要援護高齢者等支援ネットワーク実務者型 ウ ケアマネサロン型 エ 住民参加による圏域型 オ 地域での個別ケース対応型</p> <p>(2) 指定介護予防支援事業 地域包括支援センターは指定介護予防支援事業所として、要介護認定で「要支援1」「要支援2」と判定された方について、できる限り自立して生活することを目的とした「介護予防ケアプラン」を作成し「介護予防サービス」を実施します。</p> <p>(3) 介護予防事業 ①一次予防事業 ア 介護予防教室 ・総合福祉センター ・新宿区公会堂 ・田波目公会堂 ・こま川団地ひだまりサロン ・上鹿山区公会堂 ・高麗川公民館 イ コバトンお達者倶楽部事業（県の一次予防事業）</p> <p>(4) 新しい地域支援事業に関連した事業 ①「在宅医療・介護連携の推進事業」 ②「認知症総合支援事業」</p>	<p>めました。</p> <p>④包括的・継続的ケアマネジメント業務 地域ケア会議については、市主催によるケアマネジメント支援型の定期出席と事例提出を行いました。また、今年度は住民参加による圏域型ケア会議を充実させ、こま川団地管理事務所集会室をお借りして、「もみじ茶屋」（認知症カフェ）を月1回の定期開催することになりました。この事業を通じて、高齢者の居場所作り、認知症の方、又はその家族の交流の場、さらには世代間交流の場としても利用できるよう検討したいと思います。</p> <p>(2) 指定介護予防支援事業 日高市では、平成28年3月より介護保険制度の改正による「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始となり、介護認定を受けなくても、訪問型サービス、通所型サービスについては「基本チェックリスト」の実施により対象者と判断された方は利用できるようになりました。現在、要支援認定を受けている方も引き続きサービスを受けられます。</p> <p>(3) 介護予防事業 ①一次予防事業 ア 75回の実施で延べ1423名の参加がありました。今年度も地域の専門家に講師をお願いしました。総合福祉センターでは参加者が40名を超えることもあり、介護予防の意識が高まっています。また、今年度より、認知症予防に特化した介護予防教室「脳イキイキ教室」を公民館で実施しました。 イ 延べ213名の方にカードを配付しました。包括支援センターの特典は、こまのさと作業所のエコ石鹸を差し上げています。</p> <p>(4) 新しい地域支援事業に関連した事業 ①飯能市在宅医療・介護連携推進会議の出席 ②認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ実施</p>
---	---

- ③「生活支援体制整備事業」
- ④「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」などの新しい地域支援事業については、市の進捗状況に合わせ事業を開始します。

#### (5) その他の事業

- ①認知症サポーター養成講座の実施
- ②救急医療情報キットの配布
- ③介護マークの交付
- ④地域包括支援センター便りの発行
- ⑤日高市情報交換会の実施

- ③生活支援コーディネーターの配置
- ④「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」
- 平成28年3月から開始されました。今後は来所相談が増えることが予想されるため、窓口相談に適切に対応できる職員の配置が必要となっています。

#### (5) その他の事業

認知症サポーター養成講座の実施については、高麗川公民館、高麗川南公民館、飯能警察署で実施し合計80名の認知症サポーターを養成しました。来年度も公民館で開催します。

また、市内包括と連携し、介護予防教室、脳イキイキ教室、認知症サポーター養成講座のご案内等を6月と12月に発行しました。

平成27年度 高麗川地域包括支援センター 事業実績表

センター名	高麗川地域包括支援センター	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談事業	計(電話・来所・訪問・文書) A	87	82	84	104	106	70	104	84	79	70	69	94	1033
	電話	50	45	53	71	77	40	60	43	51	42	47	55	634
	来所	21	19	16	17	13	17	24	22	17	17	13	20	216
	訪問	16	18	15	16	15	13	20	19	11	11	9	19	182
	文書	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	相談者実人数	66	52	61	54	55	48	74	54	46	47	46	56	659
介護予防ケアマネジメント事業	計	15	38	33	26	16	27	8	9	9	11	16	10	218
	延件数	15	1	0	12	7	0	3	3	0	0	0	2	43
	プログラム参加者へのフォローアップ	0	37	33	14	9	27	5	6	9	11	16	8	175
	計	13	38	8	20	13	19	8	9	9	8	10	10	165
	実人数	13	1	0	10	4	0	3	3	0	0	0	2	36
	プログラム参加者へのフォローアップ	0	37	8	10	9	19	5	6	9	8	10	8	129
権利擁護事業	計 B	29	24	44	79	84	66	61	37	37	66	87	76	690
	延件数	9	11	5	31	9	14	7	1	4	6	1	5	103
	高齢者虐待	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	4	10
	困難事例	20	13	39	47	75	52	54	36	33	60	81	67	577
	消費者被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	16	14	21	21	21	23	18	14	12	16	17	15	208
	実人数	1	1	3	4	3	5	2	1	2	1	1	4	28
	高齢者虐待	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	4
	困難事例	15	13	18	16	18	18	16	13	10	15	14	10	176
	消費者被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問調査に 至った件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立入につなげた回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	「やむを得ない事由」、 「環境上・経済上の理由」 による入所措置(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	ケア体制の構築	1	1	2	1	1	2	1	2	2	1	2	2	18
	日常相談業務	16	11	10	19	15	4	15	13	3	8	17	13	144
	サービス事業者相談(延件数) D	4	4	2	7	0	8	4	2	4	7	2	4	48
	その他の連携	8	10	10	14	8	8	10	4	7	6	15	18	118
	医療機関との連携(延件数)	13	6	14	26	18	18	17	20	23	16	25	85	281
指定介護予防支援業務	介護予防ケアマネジメント実施状況	114	109	112	111	105	107	106	103	108	110	114	101	1300
	介護予防支援事業件数	54	55	58	59	55	57	59	56	59	64	69	78	723
	内、業務委託件数	7	8	8	7	7	7	7	7	7	8	8	9	90
	業務委託事業者数	6	5	7	6	5	7	6	6	6	5	7	8	74
一次予防事業(福祉センター・新宿区・田波目区・こま川団地・上座山区・公民館)	介護予防教室実施回数	107	88	163	105	81	125	111	95	127	101	139	181	1423
一次予防事業 コバドンお通者倶楽部	参加人数(延べ人数)	19	13	19	18	10	31	16	16	31	9	15	16	213

公益事業

Ⅱ 障がい者就労支援センター

【市受託事業】

1 障がい者就労支援センター

担 当

相談支援係

平成27年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

障がい者就労支援センター「えるむ」

障がい者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、障がい者が身近な地域において安心して働き続けられるよう、就労の促進を行うことにより、障がい者の自立と社会参加を図ることを目的として、日高市障がい者就労支援センター「えるむ」を運営します。

(1) 障がい者就労支援センター事業

- ①職業相談
- ②就労準備の支援
- ③職場開拓
- ④職場実習の支援
- ⑤職場定着の支援
- ⑥離職時の調整及び離職後の支援

障がい者就労支援センター「えるむ」

日高市からの委託により、就労支援員が、相談によるアセスメントを実施し、登録による支援の可否などの見通しを確認、登録者に必要な情報提供やアドバイス、職能判定、ハローワーク等への同行支援による就職活動支援や、職場定着などの継続的な支援を行いました。

(1) 内容及び実績

	身体	知的	精神	他	計
就労相談件数	67	147	282	47	543
新規登録者人数	5	10	6	0	21
一般就労人数	6	12	13	2	33
福祉就労人数	1	5	2	1	9
就労準備支援件数	3	20	31	3	57
職場実習支援件数	2	58	50	23	133
職場定着支援件数	33	427	422	27	909
生活支援件数	255				
職場開拓件数件数	136				

(2) 成果と課題

就労に支障がある相談者へも、障がい者相談支援事業を紹介することにより、スムーズな支援を展開することができました。

公益事業

Ⅲ ファミリーサポートセンター

【市受託事業】

1 ファミリーサポートセンター

担 当

地域福祉・総務係 地域福祉担当

平成27年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

(1) ファミリーサポートセンター事業

子育ての援助をしたい人（協力会員）と援助をしてほしい人（利用会員）の双方が会員となり、会員間の援助活動の調整を行うことで、子育て支援を促進するため、日高市ファミリーサポートセンターを運営します。

①会員の募集、登録その他会員組織の運営

②援助活動の調整及びあつ旋

③会員に対して、援助活動に必要な知識を付与するために行う講習会等の開催

④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催

⑤アドバイザーの配置及びサブリーダーの選任

⑥アドバイザーとサブリーダーが定期的に情報交換を行う連絡調整会議の開催及び関係機関との連絡調整（子育て支援者情報交換会議）

(1) ファミリーサポートセンター事業

①会員の募集、登録その他会員組織の運営

・会員登録の状況

内 訳	平成27年度	前年比
利用会員	103人	14人
協力会員	48人	8人
両方会員	1人	—
合 計	152人	22人

②③協力会員講習会

協力会員の確保と登録の促進を目的として講習会を開催しました。

【第1回】

期 日 平成27年6月24日（水）

会 場 総合福祉センター

受講者 6人

【第2回】

期 日 平成27年10月29日（木）・30日（金）

会 場 総合福祉センター

受講者 6人

④会員交流会

子育て支援に関する学習と、会員間の交流促進を目的に開催しました。

期 日 平成28年3月21日（月）

会 場 総合福祉センター

内 容 「ライフプランセミナー」

講師：あんしんの会

萩野雄一郎氏、山田達也氏

参加者 11人

⑤⑥

該当なし

平成27年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
⑦広報（ファミサポ通信の発行）	⑦広報（ファミサポ通信） ファミリーサポートセンターの取組を周知するとともに会員間の情報交換を目的に発行しました。 （発行日） 第8号 平成27年6月号 第9号 平成27年12月号 第10号 平成28年3月号 ・活動状況については次表のとおり

平成27年度活動状況

内 容	平成27年度	平成26年度
保育所・幼稚園の登園前の預かり	206回	215回
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	1回	28回
保育所・幼稚園の送り	226回	216回
保育所・幼稚園の迎え	17回	30回
学童保育終了後の預かり	2回	3回
学校の放課後の預かり	回	3回
学校の登校前の預かり	回	—
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2回	3回
保護者等の外出の場合の援助	回	—
学童保育・小学校等への小学生の送迎	1回	4回
子どもの病気時の援助	—	—
子どもの習い事等の場合の援助	105回	114回
保育所・学校等休み時の援助	2回	9回
保育所等施設への入所前の援助	—	—
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	4回	8回
保護者等の求職活動中の援助	—	—
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	—	12回
その他	—	—
合 計	566回	645回

※1回の活動に複数の区分に該当する場合はダブルカウントしています。

公益事業

Ⅳ 生活困窮者自立相談支援事業

【市受託事業】

1 自立相談支援センター

担 当

相談支援係

平成27年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

生活困窮者等自立相談支援事業

生活困窮者自立支援法の主旨に基づき、生活困窮者等の自立と尊厳の確保に向け、次のことに取り組みます。

(1) 相談支援業務（個人へのかかわり）

主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の三職種を配置し、支援体制を整備します。

- ①プランの作成
- ②支援調整会議の開催支援
- ③職員の資質向上のための研修受講促進

(2) 地域づくり・地域連携業務（地域社会に対する働きかけ）

関係機関、行政、市民との連携を進めるための話し合いや啓発に向けた取り組みを行います。

- ①支援調整会議の開催支援（再掲）
- ②啓発促進

生活困窮者自立相談支援事業

日高市からの委託により、生活困窮者等の自立と尊厳の確保に向けた相談支援を行いました。

(1) 内容及び実績

相談実績		支援実績		周 知	
相談受付	61	調 整	272	関係機関	63
申 込	23	相談支援	274	出前相談	5
		同行支援	28	出前講座	1
		食糧支援	26		

(2) 成果と課題

支援調整会議を実施し、プランに沿った支援により、自立した生活が送れるよう取組を進めます。